



## 2024年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年4月15日

上場会社名 日創プロニティ株式会社 上場取引所 東 福  
コード番号 3440 URL <https://www.kakou-nisso.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石田 徹  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 諸岡 安名 TEL 092-555-2825  
四半期報告書提出予定日 2024年4月15日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年8月期第2四半期の連結業績（2023年9月1日～2024年2月29日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期第2四半期	8,418	61.6	814	144.0	848	145.8	602	△64.7
2023年8月期第2四半期	5,208	75.9	333	187.4	345	178.7	1,708	—

(注) 包括利益 2024年8月期第2四半期 601百万円 (△64.9%) 2023年8月期第2四半期 1,710百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年8月期第2四半期	92.10	92.04
2023年8月期第2四半期	263.59	261.11

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年8月期第2四半期	21,694	11,568	53.3
2023年8月期	21,886	11,163	51.0

(参考) 自己資本 2024年8月期第2四半期 11,565百万円 2023年8月期 11,161百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年8月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2024年8月期	—	0.00	—	—	—
2024年8月期（予想）	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年8月期の連結業績予想（2023年9月1日～2024年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,100	28.3	1,180	277.5	1,184	184.3	824	△45.9	125.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社 (社名) ー 除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年8月期2Q	6,800,000株	2023年8月期	7,360,000株
② 期末自己株式数	2024年8月期2Q	259,350株	2023年8月期	819,350株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年8月期2Q	6,540,650株	2023年8月期2Q	6,482,965株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報)	10
3. 補足情報	12
生産、受注及び販売の実績	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復が続くことが期待される一方で、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが景気を下押しするリスクがあり、依然として先行き不透明な状況が続きました。

このような状況の中、当社グループは「第3次中期経営計画“Challenge”」に基づき、加工を通じてお客様のあらゆるニーズに応える企業グループを形成していくため、当社の連結子会社であるカナエテ株式会社による株式会社Japonlineの事業譲受を実施するとともに、内装用木材・集成材の加工・販売を行う株式会社マルトクを株式取得により子会社化いたしました。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、当社グループは、新規取引先の開拓、既存取引先のリピートに積極的に取り組み、金属サンドイッチパネル及び太陽電池アレイ支持架台が伸長したことや、前連結会計年度においてM&Aにより子会社化した株式会社ワタナベテクノス、ニッタイ工業株式会社及び株式会社天神製作所の収益貢献により、当第2四半期連結累計期間の売上高は8,418百万円（前年同四半期比61.6%増）、営業利益は814百万円（同144.0%増）、経常利益は848百万円（同145.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は602百万円（同64.7%減）となりました。

なお、セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### (金属加工事業)

金属サンドイッチパネル及び太陽電池アレイ支持架台が伸長したことや、前連結会計年度においてM&Aにより子会社化した株式会社ワタナベテクノス及び株式会社天神製作所の収益貢献により、売上高は3,914百万円（前年同四半期比62.4%増）、セグメント利益は826百万円（同276.2%増）となりました。なお、受注高は3,790百万円（同59.0%増）、受注残高は2,928百万円（同113.9%増）となりました。

#### (ゴム加工事業)

産業機器関連及び建設・土木関連の受注が減少したため、売上高は521百万円（前年同四半期比8.2%減）、セグメント利益は56百万円（同50.7%減）となりました。なお、受注高は504百万円（同5.6%減）、受注残高は67百万円（同21.9%減）となりました。

#### (建設事業)

グループ間の連携を図り営業活動に取り組みましたが、大型工事の進捗が高い水準にあった前年同四半期の反動減により、売上高は1,377百万円（前年同四半期比38.2%減）、セグメント利益は65百万円（同74.4%減）となりました。なお、受注高は3,051百万円（同9.3%増）、受注残高は3,969百万円（同18.0%増）となりました。

#### (タイル事業)

前連結会計年度においてM&Aにより子会社化したニッタイ工業株式会社において、新商品及び自社湿式タイルのPR活動に積極的に取り組んだことにより、売上高は2,599百万円、セグメント利益は110百万円となりました。なお、受注高は2,316百万円、受注残高は1,076百万円（前年同四半期比8.4%減）となりました。

#### (その他)

売上高は5百万円、セグメント損失は16百万円となりました。また、受注高は34百万円、受注残高は51百万円となりました。

(注) セグメント利益の合計額と営業利益との差異△229百万円は、主として各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は13,825百万円となり、前連結会計年度末に比べ333百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が1,229百万円減少し、受取手形、売掛金及び契約資産が122百万円、電子記録債権が390百万円、仕掛品が231百万円それぞれ増加したことによるものであります。また、固定資産は7,868百万円となり、前連結会計年度末に比べ140百万円増加いたしました。これは主に、連結子会社の増加により、のれんが130百万円増加したことによるものであります。

この結果、資産合計は21,694百万円となり、前連結会計年度末に比べ192百万円減少いたしました。

#### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は5,805百万円となり、前連結会計年度末に比べ331百万円増加いたしました。これは主に、短期借入金が280百万円、流動負債のその他が154百万円それぞれ増加し、1年内返済予定の長期借入金が105百万円減少したことによるものであります。また、固定負債は4,320百万円となり、前連結会計年度末に比べ928百万円減少いたしました。これは主に、長期借入金が336百万円、固定負債のその他が581百万円それぞれ減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は10,125百万円となり、前連結会計年度末に比べ597百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は11,568百万円となり、前連結会計年度末に比べ404百万円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益602百万円の計上及び剰余金の配当196百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は53.3%（前連結会計年度末は51.0%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年10月13日公表の業績予想を修正しております。詳細につきましては、2024年1月15日に公表いたしました「2024年8月期第2四半期（累計）及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年2月29日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,291,401	6,062,157
受取手形、売掛金及び契約資産	3,106,958	3,229,065
電子記録債権	953,207	1,343,713
商品及び製品	1,191,927	1,285,892
仕掛品	472,370	703,910
未成工事支出金	76,215	70,811
原材料及び貯蔵品	709,676	804,174
その他	359,744	332,621
貸倒引当金	△3,284	△7,247
流動資産合計	14,158,217	13,825,098
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,418,664	2,416,010
機械装置及び運搬具(純額)	1,347,520	1,398,886
土地	2,731,415	2,821,996
リース資産(純額)	44,611	47,614
建設仮勘定	99,773	70,500
その他(純額)	70,703	82,585
有形固定資産合計	6,712,688	6,837,593
無形固定資産		
のれん	447,331	577,916
その他	103,014	107,440
無形固定資産合計	550,346	685,357
投資その他の資産		
投資有価証券	99,367	39,001
その他	365,824	316,132
貸倒引当金	—	△9,130
投資その他の資産合計	465,192	346,004
固定資産合計	7,728,226	7,868,954
資産合計	21,886,443	21,694,053

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年2月29日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	773,603	829,041
工事未払金	142,341	149,021
短期借入金	1,950,000	2,230,000
1年内返済予定の長期借入金	1,091,146	985,914
未払法人税等	301,575	256,977
賞与引当金	130,419	129,497
工事損失引当金	14,825	—
その他	1,070,095	1,224,592
流動負債合計	5,474,005	5,805,042
固定負債		
長期借入金	3,981,526	3,645,455
退職給付に係る負債	155,036	144,693
資産除去債務	232,890	232,917
その他	879,055	297,089
固定負債合計	5,248,508	4,320,155
負債合計	10,722,514	10,125,197
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,176,968	1,176,968
資本剰余金	1,096,968	1,096,968
利益剰余金	9,533,978	9,492,687
自己株式	△654,674	△207,223
株主資本合計	11,153,239	11,559,399
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,790	6,556
その他の包括利益累計額合計	7,790	6,556
新株予約権	2,900	2,900
純資産合計	11,163,929	11,568,855
負債純資産合計	21,886,443	21,694,053

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)
売上高	5,208,151	8,418,439
売上原価	4,090,759	5,952,925
売上総利益	1,117,392	2,465,513
販売費及び一般管理費	783,748	1,651,266
営業利益	333,644	814,246
営業外収益		
受取利息	29	48
受取配当金	2,045	1,760
売電収入	—	14,202
補助金収入	14,290	9,806
その他	7,207	33,216
営業外収益合計	23,573	59,032
営業外費用		
支払利息	11,801	18,241
その他	201	6,599
営業外費用合計	12,003	24,841
経常利益	345,214	848,438
特別利益		
固定資産売却益	149	2,941
負ののれん発生益	1,535,686	—
投資有価証券売却益	270	4,166
役員退職慰労金戻入額	—	10,000
特別利益合計	1,536,107	17,108
特別損失		
固定資産売却損	222	1,310
固定資産除却損	122	167
投資有価証券売却損	668	4,239
ゴルフ会員権売却損	—	2,661
特別損失合計	1,013	8,378
税金等調整前四半期純利益	1,880,308	857,167
法人税、住民税及び事業税	152,208	230,818
法人税等調整額	19,254	23,969
法人税等合計	171,462	254,787
四半期純利益	1,708,846	602,379
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,708,846	602,379

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)
四半期純利益	1,708,846	602,379
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,987	△1,234
その他の包括利益合計	1,987	△1,234
四半期包括利益	1,710,834	601,145
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,710,834	601,145
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,880,308	857,167
減価償却費	197,821	230,907
のれん償却額	26,487	36,947
負ののれん発生益	△1,535,686	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	240	13,045
賞与引当金の増減額 (△は減少)	2,729	△1,911
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	4,085	△10,898
受取利息及び受取配当金	△2,075	△1,808
支払利息	10,843	18,241
固定資産売却損益 (△は益)	72	△1,631
固定資産除却損	122	167
売上債権の増減額 (△は増加)	△830,626	△467,684
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△141,496	△337,592
仕入債務の増減額 (△は減少)	281,607	△39,656
未払消費税等の増減額 (△は減少)	215,547	28,305
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△2,064	△62,819
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	—	△450,348
その他	41,076	△49,935
小計	148,994	△239,503
利息及び配当金の受取額	2,075	1,808
利息の支払額	△11,359	△18,241
法人税等の支払額	△131,626	△241,675
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,083	△497,611
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△53,236	169,054
有形固定資産の取得による支出	△190,153	△191,396
有形固定資産の売却による収入	151	30,683
無形固定資産の取得による支出	△716	△20,375
投資有価証券の取得による支出	△371	△313
投資有価証券の売却による収入	9,304	58,736
事業譲受による支出	—	△7,986
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△980,830	△143,369
その他	△3,722	22,734
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,219,574	△82,232
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	960,000	280,000
長期借入れによる収入	1,800,000	30,000
長期借入金の返済による支出	△292,805	△588,697
自己株式の売却による収入	36	—
リース債務の返済による支出	△8,532	△8,241
配当金の支払額	△97,587	△196,052
設備関係割賦債務の返済による支出	—	△453
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,361,111	△483,444
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,149,620	△1,063,289
現金及び現金同等物の期首残高	5,052,891	6,369,076
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,202,511	5,305,787

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の消却)

当社は、2023年10月13日開催の取締役会決議に基づき、2023年10月27日付で、自己株式560,000株の消却を実施いたしました。この結果、当第2四半期連結累計期間において利益剰余金及び自己株式がそれぞれ447,451千円減少し、当第2四半期連結会計期間末において利益剰余金が9,492,687千円、自己株式が207,223千円となっております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	金属加工事業 (注) 1	ゴム加工事業	建設事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	2,410,403	568,003	2,229,744	5,208,151	—	5,208,151
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,410,403	568,003	2,229,744	5,208,151	—	5,208,151
セグメント間の内部売上高 又は振替高	187,834	3,975	14,760	206,569	△206,569	—
計	2,598,237	571,979	2,244,504	5,414,721	△206,569	5,208,151
セグメント利益	219,719	115,344	255,866	590,931	△257,287	333,644

(注) 1. 当社は、株式会社ワタナベテクノス及び株式会社エヌ・テクノスの株式を取得しましたが、みなし取得日を当第2四半期連結会計期間末(2023年2月28日)としているため、金属加工事業において、両社の業績を除いて記載しております。

2. セグメント利益の調整額△257,287千円は、セグメント間取引消去7,249千円、子会社株式の取得関連費用△105,223千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△159,312千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの追加)

当第2四半期連結会計期間において、ニッタイ工業株式会社及びエヌ・トレーディング株式会社を子会社化したことに伴い、報告セグメントとして「タイル事業」を追加しておりますが、みなし取得日を当第2四半期連結会計期間末(2023年2月28日)としているため、タイル事業については記載しておりません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれん発生益)

「タイル事業」セグメントにおいて、ニッタイ工業株式会社及びエヌ・トレーディング株式会社を子会社化したことに伴い、当第2四半期連結会計期間から連結の範囲に含めております。

なお、当該事象による負ののれん発生益の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては1,535,686千円であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	金属加工 事業	ゴム加工 事業	建設事業	タイル事業	計				
売上高									
顧客との契約か ら生じる収益	3,913,962	521,551	1,377,639	2,599,005	8,412,159	5,713	8,417,872	—	8,417,872
その他の収益	566	—	—	—	566	—	566	—	566
外部顧客への売 上高	3,914,528	521,551	1,377,639	2,599,005	8,412,725	5,713	8,418,439	—	8,418,439
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	214,843	508	—	50	215,402	—	215,402	△215,402	—
計	4,129,372	522,060	1,377,639	2,599,055	8,628,128	5,713	8,633,841	△215,402	8,418,439
セグメント利益又 は損失(△)	826,477	56,815	65,503	110,826	1,059,623	△16,030	1,043,593	△229,346	814,246

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ものづくりWEBサービス、システム受託開発を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△229,346千円は、セグメント間取引消去17,051千円、子会社株式の取得関連費用△29,223千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△217,173千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「その他」において、当社の連結子会社であるカナエテ株式会社が株式会社Japonlineの事業を譲り受けたことにより、のれんを計上しております。当該事象によるのれんの増加額は、当第2四半期連結累計期間においては64,242千円であります。また、株式会社マルトクを子会社化したことに伴い、当第2四半期連結会計期間から連結の範囲に含めております。当該事象によるのれんの増加額は、当第2四半期連結累計期間においては103,289千円であります。

### 3. 補足情報

#### 生産、受注及び販売の実績

##### ①生産実績

当第2四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)	
	金額 (千円)	前年同四半期比 (%)
金属加工事業	2,768,075	142.5
ゴム加工事業	286,434	96.2
タイル事業	475,300	—
合計	3,529,810	157.6

- (注) 1. 金額は製造原価によっており、セグメント間の内部振替前の数値であります。  
2. 建設事業については、生産実績を定義することが困難であるため、生産実績を記載しておりません。  
3. タイル事業は、前第2四半期連結会計期間から連結の範囲に含めておりますが、みなし取得日を前第2四半期連結会計期間末(2023年2月28日)としているため、前年同四半期比を記載しておりません。

##### ②受注実績

当第2四半期連結累計期間の受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)			
	受注高 (千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同四半期比 (%)
金属加工事業	3,790,167	159.0	2,928,358	213.9
ゴム加工事業	504,908	94.4	67,410	78.1
建設事業	3,051,800	109.3	3,969,785	118.0
タイル事業	2,316,455	—	1,076,363	91.6
その他	34,304	—	51,233	—
合計	9,697,636	169.8	8,093,152	135.0

- (注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。  
2. タイル事業は、前第2四半期連結会計期間から連結の範囲に含めておりますが、みなし取得日を前第2四半期連結会計期間末(2023年2月28日)としているため、受注高の前年同四半期比は記載しておりません。

③販売実績

当第2四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)	
	金額(千円)	前年同四半期比(%)
金属加工事業	3,914,528	162.4
ゴム加工事業	521,551	91.8
建設事業	1,377,639	61.8
タイル事業	2,599,005	—
その他	5,713	—
合計	8,418,439	161.6

(注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。

2. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)	
	金額(千円)	割合(%)	金額(千円)	割合(%)
株式会社大林組	814,346	15.6	—	—

当第2四半期連結累計期間の株式会社大林組については、当該割合が100分の10未満のため、記載を省略しております。

3. タイル事業は、前第2四半期連結会計期間から連結の範囲に含めておりますが、みなし取得日を前第2四半期連結会計期間末(2023年2月28日)としているため、前年同四半期比を記載しておりません。